

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床評価実習		実習	嘉納 綾・淡路 大致・岡田 誠暁 山本 翔太・井上 直樹・大永 寛	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
135 時間 （ 3 単位）		回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
臨床評価実習では、臨床教育指導者の指導・監督のもとで、典型的な障害特性を呈する対象者に対して、作業療法士としての①倫理観や基本的態度を身につける、②許容される臨床技能を実践できる、③臨床教育指導者が情報をどのように捉え、作業療法目標を設定し、作業療法プログラムを実施しているかを理解する。そして何より対象者に寄り添い、対象者の思いを理解できることを目指す。				
授業の到達目標				
1. 職業人としての常識的態度を身につける。 2. 責任ある行動を身につける。 3. 自己管理ができる。 4. 意欲的に取り組む姿勢(探求心・創造性)を身につける。 5. 臨床教育指導者の指導・監督のもとで、情報収集・面接・観察・検査測定ができる。 6. 臨床教育指導者の作業療法の臨床思考過程を説明できる。 7. 管理および運営の補助ができる。				
授業計画				
回	内容			
	オリエンテーション			
	評価実習			
	実習期間：令和8年1月19日～2月7日（1日8時間×15日間）			
	実習施設：病院、老人保健施設など学校が依頼し決定した施設			
	実習形態：同一施設で臨床教育指導者の指導・監督のもと作業療法評価過程を経験する			
	詳細については、オリエンテーション時に伝える			
	実習セミナーⅠ			
	1人の対象者に関して実習で得られた情報を、担当教員の指導のもとまとめる			
	実習セミナーⅡ			
	実習セミナーⅠでまとめた対象者について発表する			